

あぐれむ

vol.16



春分の日

今年の春分の日は3月21日です。明治11年に定められた、春季皇靈祭（しゅんきこうりょうさい）という祭日が始まりとなり、昭和23年に「国民の祝日に関する法律」が制定される際に「春分の日」と改められました。この制定から、春分の日は「自然を称え、生物をいつくしむ日」と定められています。

古くから、植物が成長したり、冬眠していた動物が目覚めたりと、春の高揚感に包まれる日として大事にされてきました。

春分の日は昼と夜の長さがほぼ同じになると言われていますが、日本では昼のほうがやや長いと言われています。

また、春分の日を中日として春彼岸もやってきます。お彼岸の期間は前後の3日間を合わせた7日間となり、この間にご先祖様の供養を行います。

この春彼岸にお供えするものとして、「ぼたもち」が欠かせません。「ぼたもち」は「おはぎ」とも言いますが、春に使用するのは「ぼたもち」になります。諸説ありますが、春に咲く花の牡丹に見立てた為、春は「ぼたもち」、秋に咲く萩に見立てた為、秋は「おはぎ」という説があります。食べ物としては同じものですが、由来に思いを巡らしながらお供えしてみてはいかがでしょうか。

まだ雪も残り、肌寒い日も続きますが周りを見渡してみると、自然の中に春を感じられるところがあるかもしれません。春分の日をきっかけに身近な春を探してみませんか？

(株)ふるさと葬祭アグレム広報誌

平成30年3月15日発行

発行／(株)ふるさと葬祭アグレム(事務所)
横手市大雄字本庄道北堰間13
TEL.0182-52-3930
FAX.0182-52-3931
ホームページ
<https://ja-sousai-agulemu.com/>



死生観を考える、感動と気づきのドキュメンタリー映画。秋田県初上映＆講演会

死に対するイメージがこれまでと180度、いやそれ以上かな、天と地の差ほど変わったのです。
(榎戸恵彩)

これまでの人生の「ご褒美として死がある」って、いいね。
(70代・女性)

この数時間でこんなに心が動くなんて思ってもいませんでした。より良い生がより良い死につながっているということが頭でなく、腑に落ちました。
(60代・女性)

死は怖いものだと思っていたが、こんなにあたたかいものだと初めて知りました。
(30代・男性)

魂が浄化され、清らかになる美しい映画を世に送りだしてくださり、ありがとうございました。
(40代・女性)

自分の最後を考え、息を引き取る練習をしたので、この瞬間から幸せに生きよう!とワクワクしてきました。
(50代・女性)

すごいセラピーですね。私の中にあった父の死に対するわだかまりをようやく受け入れることができました。
(60代・男性)

昨年NHKでも取り上げられました



いきたひ

あなたは誰から受け取り、誰に渡しますか？
看取りは「命のバトン」の受け渡し

～看取り・命のバトン～

【スケジュール】

- 9:00 開場
- 9:30 開催の挨拶
- 9:35 上映開始
- 10:40 上映終了
- ～休憩～
- 10:55 長谷川監督による講演会
- 12:00 終了

入場
無料

監督は
横手市生まれ

<監督・脚本・音楽・語り> 長谷川ひろ子氏



■はせがわ・ひろこ
秋田県横手市に生まれる。地方局のアナウンサーを経て結婚。4児の母となる。2009年、夫(当時47歳)が癌で他界。家族とともに自宅で夫を看取った記録を映像に残す。
【現在】フリーアナウンサー／シンガーソングライター／歌手名HIROKO「カラオケの鉄人」配信／元日高市教育委員会／健康体操教室・スタジオmother's主宰／NPO法人日本サブリメント臨床研究会・代表理事／ドキュメンタリー映画「いきたひ」監督・脚本／著書「自分磨きは姿勢から」「生前四十九日」

4月21日 土

開場 9:00 上映会 9:35～

会場



虹のホールアグレム

〒013-0069 横手市三枚橋一丁目6-10



提案します。安心・まごころ葬儀
(株)ふるさと葬祭 アグレム

【事務所】〒013-0345 横手市大雄字本庄道北堰間13

☎ 0182-52-3930 FAX 0182-52-3931

善福寺 講演会

去る2月12日、横手市三枚橋の虹のホールアグレムに於きました。平鹿町醍醐の善福寺ご住職、寿松木宏毅氏を講師にお招きして、講題「和顔施」～いい顔になるための顔訓～と題した講演会が開催されました。

はじめに、最近法事の後のお食（会食）の席でご住職の隣に座つた70代の女性の話をされました。その方は最近スマーミングに通うようになり、その理由をご住職がお聞きになると、「ゆくゆく三途の聞きたくなると、「ゆくゆく三途の

川を泳いで渡る為」と答えられて、ご住職はその女性が自身の死後を考え死後の準備をしている事にとても感心したそうです。

講題の「和顔施」とは「布施」の一つで、自分の手元に何も渡せるもののがなくても笑顔は誰もが施す事が出来て、そこに幸せがあるのだというお釈迦様の教えの事です。そして「和顔施」という言葉が昭和54年から福井県の永平寺で修行されていた時に出会った60代の女性の話をされました。

その女性は、ご住職が永平寺から石川県の大乗寺というお寺に修行に行かれた際に出会った、石川屋という老舗の和菓子屋のおかみさんで、毎週一回早朝からお寺にお参りに来て、座禅を組み、朝のお務めに励み、清々しい笑顔で帰つて行かれるそうです。

ある時ご住職が「毎週お参りしてすごいですね」と声をかけると、その女性は和菓子屋のおかみになりました。言葉にすると簡単な事の様ではありますが、人には辛いとき、悲しいとき、楽しいとき、角のときや×のとき、色々な心がある中で常に「まあるい心」で生活することはとても難しい事です。その言葉から大乗寺のご住職の深いお心を感じられたおかみさんは、常に「まあるい心」を大切に、大切に心に留めて日々を過ごしていくかれました。そうするとおかみさんの顔にも笑顔が増え、いつの間にか自身の健康の事、お店の事、悩



つてお話を聞かれ、最後に一枚の色紙をおかみさんに渡しました。

その色紙には「まあるい心で暮らしましよう」と書かれてあります。言葉にすると簡単な事の様ではありますが、人には辛いとき、悲しいとき、楽しいとき、角のときや×のとき、色々な心がある中で常に「まあるい心」で生活することはとても難しい事です。その言葉から大乗寺のご住職の深いお心を感じられたおかみさんは、常に「まあるい心」を大切に、大切に心に留めて日々を過ごしていくかれました。そうするとおかみさんの顔にも笑顔が増え、いつの間にか自身の健康の事、お店の事、悩

ひひとつだそうです。

講演の終盤には東京大学の特任教授の原島博先生の「いい顔になるための顔訓（がんくん）13か条」を紹介し、皆さんも自分の顔や表情を今一度見つめなおすしてみてはいかがでしょうか？と教えて下さいました。興味のある方は調べてみてはいかがでしょうか？

最後は「笑顔で皆さんのが三途の川を渡ります」と締めくくり、会場が笑いに包まれ、和やかな雰囲気で講演会は終了しました。



んでいたことが少しづつ良い方に向かっていったそうです。

その後ご住職が大乗寺の修行を終え、永平寺に戻られた時、おかみさんがご自身で作った一冊の詩集がご住職に送られてきたそうです。その題名が「和顔施」でした。

その詩集の中にはおかみさんが悩みや苦労を乗り越えてきた言葉が溢れていて、「和顔施」という言葉は、今でもおかみさんの笑顔と苦労を乗り越えてきた言葉の思い出し、ご住職の好きな言葉の



人形供養祭



去る10月8日、横手市三枚橋の虹のホールアグレムに於きました。

虹のホールアグレムに於きました。毎年恒例となりました人形供養祭が盛大に開催されました。大雨や台風など不順な天候が続きましたが、当時は秋晴れとなり266家族690名の大勢の方々にご来場頂きました。

会場では、毎年恒例の横手焼きそば、フランクフルト等の軽食を無料で振る舞う屋台コーナーや射的とスーパーぼーるすくいを楽しめる縁日コーナー、農協の果物直売コーナーなどが立ち並び、多くの方で賑わつておりました。

また、供養に先立ちまして大森太鼓保存会の皆様による太鼓の生演奏が披露され、迫力ある太鼓の音が会場内に響きわたりました。今年は雄物川町沼館の藏傳寺ご住職をお招きして、お人形のご供養をして頂きました。今年も祭壇が埋まるほどのお人形が集まり、お寺様の読経のもと皆様にご焼香頂き、思い出のお人形との最後のお別れをして頂きました。

供養後には恒例となりました会員様限定の大抽選会が開催され、今回も大盛況のうちに人形供養祭を終えることが出来ました。

ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。



Information

会員の皆様
年忌にあたつていませんか？

ふるさと葬祭アグレムでは一周忌法要にあわせて封書にてご案内をさせていただいております。ご利用割引券など同封しておりますので、お気軽にご連絡ください。

ご意見ご感想

この広報誌についてのご意見ご感想、掲載してほしいことなどございましたら（株）ふるさと葬祭アグレム＜担当・杉田＞まで

パートタイマー
随時募集中

業務内容>新規会員募集
詳しくはふるさと葬祭アグレム
(TEL0182-52-3930)
までお問い合わせ下さい。



虹のホールアグレム
〒013-0069
横手市三枚橋一丁目6-10
TEL.0182-36-3930
FAX.0182-36-3931



虹のホールアグレム
おものがわ
〒013-0208
横手市雄物川町沼館字稻荷前62
TEL.0182-56-2630
FAX.0182-23-1220

提案します。安心・まごころ葬儀
（株）ふるさと葬祭アグレム
〒013-0345 横手市大雄字本庄道北堰間13
TEL.0182-52-3930/FAX.0182-52-3931



**フリーダイヤル
0120-87-2630**